

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	05	8023	宮沢賢治記念館整備事業費
総合計画	分野	人づくり			
	政策	3-5	芸術文化の振興		
	施策	2	先人の顕彰		
目的	賢治さんの香りあふれるまちづくり				
対象	市民、観光客				
意図	宮沢賢治及び「賢治のまち花巻」の魅力を感じてもらう				
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
【宮沢賢治記念館展示リニューアル】					
●実施概要（平成26年度より繰越）					
展示翻訳サービス提供準備業務 2,484千円					
市民参画の有無 【対象外】					
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	○事業協力・協定	
		後援・協賛	補助・助成	委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①		計画			
		実績			
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①		目標			
		実績			
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	市営である宮沢賢治記念館の整備を市で行うことは、妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	宮沢賢治記念館の展示リニューアル整備を行うことによって、入館者が増加するとともに、賢治の作品や考え方に触れる機会が増加する等成果の向上の余地がある。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	効率的な設計により事業費のコスト削減が図られるとともに、宮沢賢治記念会、宮沢賢治学会イーハトーブセンターの展示協力により人件費の削減が図られた。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	宮沢賢治記念館の整備は、市民や観光客にとって花巻の魅力が向上することに繋がることから、受益機会と費用負担について公平であると考えられる。
総合評価 …上記評価結果の総括		
宮沢賢治記念館をはじめとする賢治関連施設及びその周辺の地域一帯を「賢治胡四王の森」と位置づけ、賢治関連施設については、各館のコンセプトを明確にしなが宮沢賢治生誕120年である平成28年を目標として整備の検討を進めた。		
宮沢賢治記念館は、「賢治さんを知る」をコンセプトに展示をリニューアルし、最新の研究成果を反映するとともに、現代的な展示手法により、より宮沢賢治記念館の魅力を増すような整備を実施したものである。		

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	05	8023	宮沢賢治記念館整備事業費

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		176,394	2,484		△ 173,910
財 源 内 訳	国・県	168,159	2,484		△ 165,675
	地方債				
	その他				
	一般財源	8,235			△ 8,235

事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度繰返	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定	[平成 26 年度 ~ 平成 27 年度]
------	--------------------------------	--	-----------------------

部重点施策における目標
文化の香り高いまちを目指します。

事業開始の背景・経緯
花巻市の強みである宮沢賢治を活かしたまちづくりを推進するため、各課で個別に実施していた宮沢賢治関連事業を、平成24年度から「賢治のまちづくり推進事業」と位置づけ、統一した事業目的のもとに実施することとした。平成26年度からは、人づくり、イベント、景観、情報発信の4分野に分けた事業として事務事業評価との連動を図ることとした。

事業概要

【宮沢賢治記念館展示リニューアル】

●実施概要（平成26年度より繰越）

展示翻訳サービス提供準備業務 2,484千円

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

担当部署 部名 生涯学習部 課名 賢治まちづくり課 担当係長 長山義博 内線 372

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

●展示翻訳サービス提供準備業務

【業務内容】

宮沢賢治記念館を訪れる外国人観光客向けに多言語化Webシステム「QRTranslator」により、展示解説文の翻訳（英語、中国語（簡体字及び繁体字）、韓国語）サービスを提供するため、必要な準備作業及びシステムの起ち上げを行った。

- ・ 契約日 平成27年4月1日
- ・ 業務期間 平成27年4月1日～4月20日
- ・ 内容 データ加工、レイアウト調整、テキスト・画像データ割当
- ・ 契約額 2,484千円